

2009年 4月 9日
株式会社日立製作所

**全機種 HDDレコーダーを内蔵し、ネットワークに対応した
「録画テレビ」W800 シリーズ 15 機種を発売**
世界初*¹のハイビジョン 8 倍録画*²を実現し、「アクティバ ビデオ・ダウンロード」に対応



UT47-XP800



P50-XP03



L42-XP03

株式会社日立製作所(執行役会長兼執行役社長:川村 隆/以下、日立)は、HDDレコーダーを内蔵するとともに、世界初*¹のハイビジョン 8 倍録画*²を実現し、「アクティバ*³ ビデオ・ダウンロード型」サービスなどネットワークにも対応した、地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョンテレビ「W800」シリーズ全 15 機種を 4 月 25 日から順次発売します。

■型式・価格および発売日

シリーズ	方式	画面サイズ	型式	表示画素数 (水平×垂直)	発売時期	本体希望 小売価格	当初 月産台数
UT800 シリーズ	液晶	47V型	UT47-XP800 (B)	1,920 × 1,080	5月中旬	オープン価格	12,000台/月
			UT47-XP800 (W)				
		42V型	UT42-XP800 (B)				
			UT42-XP800 (W)				
		37V型	UT37-XP800 (B)				
			UT37-XP800 (W)				
		32V型	UT32-XP800 (B)				
			UT32-XP800 (W)				
プラズマ03 シリーズ	プラズマ	50V型	P50-XP03	1,920 × 1,080	5月中旬	オープン価格	35,000台/月
		46V型	P46-XP03				
		42V型	P42-XP03				
		42V型	P42-HP03	1,024 × 768			
液晶XP/WP 03シリーズ	液晶	42V型	L42-XP03	1,920 × 1,080	4月25日	オープン価格	30,000台/月
		37V型	L37-XP03				
		32V型	L32-WP03	1,366 × 768			

今回発売する新製品は、全機種に 250GB の HDD を内蔵し、長時間録画技術「XCodeHD*⁴」を採用することで、世界で初めてハイビジョン画質で通常時の 8 倍(内蔵 HDD にハイビジョン画質で最大約 200 時間*⁵)録画可能な「TSX8 モード」を搭載しました。さらに、別売のカセット HDD「iVDR-S*⁶」に対応した「iV ポケット」を搭載し、録画番組のダビングや録画容量の増量を可能にします。また、ブロードバンド回線を接続*⁷して「アクティバ」の提供する豊富なコンテンツをオンデマンドで視聴できる「アクティバ ビデオ・フル」に対応するとともに、薄型テレビで唯一*⁸「アクティバ ビデオ ダウンロード型」サービスに対応し、「アクティバ ビデオ・ダウンロードレンタル」と「アクティバ ビデオ・ダウンロードセル」の 2 種類の販売形態のコンテンツを内蔵 HDD に蓄積して楽しむことができます。

また、テレビに内蔵した「インテリジェント・センサー」が外光や照明などを判別するとともに、日立独自のアルゴリズムにより番組ジャンルや映像シーンを解析することで、視聴環境に対応してつねに最適画質に自動調整を行う、新開発の「インテリジェント・オート高画質」を採用しています。さらに本機能は、パ

ネルの明るさ制御などを行うことで消費電力を低減するとともに、照明環境とエコ効果を画面に表示するなど省エネにも貢献します。今回の新製品は、パネルの消費電力を低減するとともに、内蔵HDDの電力量を従来比約1/3に低減することで、録画機能内蔵テレビの中で最も低い年間消費電力量*9を実現しています。

Wooo は3つの「Wo～」を意味しています。(Wonder—驚きがある。World standard—世界の新しい基準である。Worthwhile—高い価値がある。)

- *1 世界初 :2009年4月9日現在。民生用ハイビジョンテレビとして。
- *2 8倍録画 :TSX8モード時。BSデジタルハイビジョン放送(24Mbps)をTSモードで録画した場合との比較において、番組により録画時間は短くなる場合があります。
- *3 アクティラ :株式会社アクティラが提供する、テレビの新しいネット・サービス(<http://actvila.jp/>)。アクティラは株式会社アクティラの登録商標です。「アクティラ」の利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。
- *4 XCodeHD :カナダ(トロント)に本社を置くViXS Systems Inc.のHDトランスコード/トランスレートテクノロジー。
- *5 約200時間 :TSX8モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。
- *6 「iVDR-S」:「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Disk for Removable usage)
「iVDR-S」はコンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した「iVDR-Secure」のことです。
デジタル放送の録画や、ダウンロードコンテンツのダビングには、コンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載したHDD「iVDR-S」が必要です。
- *7 ブロードバンド回線に接続 :プロバイダーや回線業者が使用している接続方式・契約約款により、ご利用いただけない場合があります。
- *8 薄型テレビで唯一 :2009年4月9日現在。民生用ハイビジョンテレビとして。
- *9 最も低い年間消費電力量 :2009年4月9日現在。国内で発売中の録画機能付きハイビジョンテレビ(32V型以上)において。

■開発背景

日立は、2003年にハイビジョンHDDレコーダー内蔵のプラズマテレビを発売して以来、録画機能内蔵テレビの使いやすさでユーザーから幅広い支持を獲得しています。現在、国内薄型テレビ市場の約1/4*1が録画機能内蔵タイプとなり、今後さらに構成比の増加が見込まれています。また、ブロードバンド環境の普及にともない、テレビでもネットワークを介したコンテンツの視聴やサービスの利用が可能となったため、ネットワーク対応テレビのニーズも高まっており、現在市場の約4割*1がアクティラ対応機種となっています。

今回日立は、新しく発売する全機種にHDDを内蔵することで、長時間ハイビジョン録画を実現するとともに、「アクティラ ビデオ・フル」及び「アクティラ ビデオ ダウンロード型」サービスに対応しています。ユーザーは、デジタルハイビジョン放送の録画だけでなく、「アクティラ」が提供するコンテンツを内蔵HDDにダウンロードして楽しむことができます。今後さらに高まると予測される録画容量増大へのニーズに対応するため、「XCodeHD」の搭載により、世界で初めてハイビジョン画質での8倍録画を実現しました。また、これらのコンテンツを自分の視聴環境に最適な画質で楽しめ、さらに省エネにも貢献する自動調整機能「インテリジェント・オート高画質」を搭載し、環境にも適したテレビを提案していきます。

*1 市場の約1/4、約4割 :2009年3月GfK実販データによる。

■製品紹介ホームページ

「日立 Wooo ワールドホームページ」 URL:<http://av.hitachi.co.jp/>

■お客様からのお問い合わせ先およびカタログ請求先

お客様相談センター 電話:0120-3121-11(フリーコール)

時間:9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)【年末年始をのぞく】

以上

■主な特長(UT800 シリーズ、プラズマ 03 シリーズ、液晶 XP/WP03 シリーズ全機種共通)

1.世界初*1 ハイビジョン 8 倍録画*2

(1) 250GB HDD を内蔵し、世界で初めてハイビジョン画質で 8 倍録画を実現

250GB の HDD を内蔵し、新開発の「XCodeHD」*3を採用することで、世界で初めて、ハイビジョン放送を通常の 8 倍録画(内蔵 250GB HDD にハイビジョン画質で約 200 時間*4)を実現した「TSX8 モード」を搭載しました。たとえば好みのチャンネルをハイビジョン画質で、1 週間(約 168 時間)まるまる録画することも可能です。また、ダビング 10 に対応し、HDD に録画した番組は別売カセット HDD「iVDR-S」*5に 10 回までダビング(コピー9 回+ムーブ(移動)1 回)可能です。

(2)カセット HDD「iVDR-S」対応

「iVポケット」を搭載し、別売のカセット HDD「iVDR-S」を挿入するだけで簡単に HDD の容量を増やすことができます。カセット HDD「iVDR-S」も、ハイビジョン 8 倍録画で長時間のハイビジョン録画が可能です。また、カセット HDD「iVDR-S」は、録画したテレビとは別の「iV ポケット」搭載テレビでも録画番組を再生することが可能*6で、カセット HDD「iVDR-S」をブリッジメディアとして活用できます。

(3)「同時録画再生」と「追いかけて再生」が可能

録画中に録画済みの番組を再生できる「同時録画再生」と、録画中でも番組終了まで待たずに番組の最初から見られる「追いかけて再生」が可能です。

【録画モードと録画時間の目安】

録画モード	画質目安	録画時間*7 (時間)				解像度	圧縮方式
		320GB	250GB	160GB	120GB		
TS(HD)	デジタルハイビジョン高画質 (放送画質)	約29	約23	約14	約11	1,920 × 1,080	MPEG2
		約41	約32	約20	約14	1,440 × 1,080	MPEG2
TS(SD)	デジタル標準画質(放送画質)	約87	約68	約43	約33	720 × 480	MPEG2
TSE (2倍)	デジタルハイビジョン高画質	約64	約50	約32	約24	1,440 × 1,080	MPEG2
TSX4 (4倍)		約129	約100	約64	約48	1,920 × 1,080	MPEG4 AVC/H.264
TSX8 (8倍)		約256	約200	約128	約96	1,440 × 1,080	MPEG4 AVC/H.264
XP	DVD画質	約66	約52	約33	約25	720 × 480	MPEG2
SP	S-VHS画質	約127	約100	約64	約48	720 × 480	MPEG2
LP	VHS画質	約254	約198	約127	約95	720 × 480	MPEG2
TSX24	VHS3倍モード画質	約761	約594	約381	約285	720 × 480	MPEG4 AVC/H.264

*1 世界初 :2009 年 4 月 9 日現在民生用ハイビジョンテレビとして

*2 8 倍録画 :TSX8 モード時。BS デジタルハイビジョン放送(24Mbps)を TS モードで録画した場合との比較において、番組により録画時間は短くなる場合があります。

*3 XCodeHD :カナダ(トロント)に本社を置く ViXS Systems Inc.の HD トランスコード/トランスレートテクノロジー

*4 約 200 時間 :TSX8 モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。

*5 「iVDR-S」:「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Disk for Removable usage)

「iVDR-S」は著作権保護方式である「SAFIA」を搭載した「iVDR-Secure」のことで、

デジタル放送の録画には、著作権保護方式である「SAFIA」を搭載した HDD「iVDR-S」が必要です。

*6 再生することが可能 :UT700 シリーズ、プラズマ・液晶 02 シリーズ以前の日立薄型テレビ Wooo では、TSX4、TSX8、TSX24 モードで録画したものは再生できません。

*7 録画時間 :テレビに内蔵されている HDD は 250GB です。別売「iVDR-S」は、320GB、250GB、160GB、120GB があります。

2.ネット TV 対応

ブロードバンド回線に接続することで*1、日立独自のサービス・サイト「Woonet」に、リモコンの「ネット」ボタンを押せば簡単にアクセスできます。ブロードバンド回線を通して配信される豊富なコンテンツを好きな時に視聴するなど、様々なサービスを楽しむ事ができます。

(1)テレビでは業界唯一*2「アクティラ ビデオ ダウンロード型」サービスに対応

ダウンロードにより内蔵 HDD にコンテンツを蓄積して楽しむことができます。ストリーミングより高画質のコンテンツを、「アクティラ ビデオ・ダウンロードレンタル」と「アクティラ ビデオ・ダウンロードセル」の 2 通りの方法で楽しめます。「アクティラ ビデオ・ダウンロードセル」コンテンツの中には、内蔵 HDD から別売のカセット HDD「iVDR-S」にダビング可能なものもあります。

(2)「アクトビラ ビデオ・フル」対応

「アクトビラ ビデオ・フル」に対応し、多彩な動画コンテンツを好きな時間にいつでも鑑賞できます。「TSUTAYA TV」や「NHK オンデマンド」が提供する、ハイビジョンの迫力ある動画映像をテレビの画面いっぱいの大きさと楽しめます。

(3)「ビデオ de メール」対応

携帯電話*3で撮影した静止画や、ビデオカメラやデジタルカメラで撮影した映像(動画・静止画)をサーバにアップロードし、手軽にテレビの大画面で見ることができます。「ビデオ de メール」は、離れて暮らす家族に、ハイビジョンムービーや写真をすぐに見せたいときなどに便利な有料ネット・サービスです。

(4)「Wooonet」にメッセージボード機能を新搭載

テレビの大画面を家族間の伝言板として使える、新しいネットコミュニケーションサービス機能を新たに搭載しました。テレビ1台に4台分の携帯電話*2が登録でき、画面上の5枚のボードにメッセージを入力できます。

(5)「テレビ版 Yahoo!」*4 JAPAN」対応

Yahoo!Japan が 4 月 6 日より提供を開始したテレビ向けインターネットサービス「テレビ版 Yahoo!JAPAN」に対応し、「Yahoo!検索」などのサービスを利用できます。(http://dtv.yahoo.co.jp/)

*1 ブロードバンド回線に接続 :プロバイダーや回線業者が使用している接続方式・契約約款により、ご利用いただけない場合があります。「アクトビラ」の利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。

*2 薄型テレビで唯一 :2009年4月9日現在、民生用ハイビジョンテレビとして。

*3 携帯電話の動作条件 :次の機能と仕様を満たす端末で利用できます。(a) NTT docomo、au、SoftBank のいずれかの携帯電話会社 (b) QVGA(320×240ピクセル)以上の画面を搭載 (c) カメラ機能と画像添付メール送信機能 (d) 第三世代通信(FOMA、CDMA 1X WIN、SoftBank 3G) (e) Web 閲覧機能(i モード、EZweb、Y!ケータイ)
次の携帯電話は、サービスの一部または全部を利用できない場合があります。(f) 海外メーカー製造の携帯電話 (g) らくらくフォン、簡単ケータイ、かんたん携帯

*4 Yahoo! :「Yahoo!」、「Yahoo!JAPAN」、「Yahoo!検索」は、ヤフー株式会社の商標および登録商標です。

3.新開発「インテリジェント・オート高画質」

テレビの前面に内蔵された「インテリジェント・センサー」により、室内の明るさや照明の色を判別し、さらに番組のジャンルや映像シーンの情報を日立独自のアルゴリズムにより解析し、画面の輝度、色温度、コントラストなどの制御を行ない、視聴環境に最適な画質に自動調整します。また、視聴中の消費電力を算出し、照明環境とエコ効果の目安を画面で確認できるので、ユーザーが室内の明るさを調節することで照明もテレビも消費電力を抑えることができ、省エネにも貢献できます。



4.簡単操作で楽しみが広がるリンク機能

(1) AV ネットワーク(DLNA*1)対応

DLNAに対応したPCに保存されている写真や動画を、LAN経由でテレビで再生して楽しめます。また、DLNAに対応した日立薄型テレビ「Woo」シリーズ2台を家庭内ネットワークに接続すれば、テレビの内蔵HDDに録画されている番組を、別の部屋のテレビで再生して楽しむこともできます。

(2)「Wooo リンク」(HDMI-CEC)対応

HDMI ケーブルで接続されたビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど^{*2}を、テレビのリモコンで操作できます。

*1 DLNA :DLNA は Digital Living Network Alliance の商標です。

*2 ビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど :対応機種は以下ホームページに掲載しています。

<http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/w03/woolink.html>

http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/wut_800/woolink.html

5.録画番組表示画面を一新

録画番組表示を一新し、録画番組とともに「アクティビラ」からダウンロードしたコンテンツも整理して一覧で表示します。また新たに、SDHC/SD メモリーカードに記録された写真を HDD へコピーすることを可能とし、写真をいつでも表示して楽しめます。サムネイル付き番組情報表示と写真一覧表示の切り替えも可能で、コンテンツを簡単に探し出して視聴できます。また、より直感的に操作できるように、リモコンのボタン表示を「録画番組」から「見る」に変更しました。

6.みどころシーンが簡単に探せる「いいとこジャンプ」「みどころシーンサーチ」

日立独自のシーン解析アルゴリズムにより、録画番組に自動的にチャプターを設定し、リモコンのボタン操作一つで見たいシーンを簡単に探せます。音楽番組の楽曲の頭出しや、ドラマ本編のスムーズな視聴ができる「いいとこジャンプ」に加え、音楽番組の歌いだしや、バラエティ番組、サッカー・野球中継のハイライトシーンが探しやすい「みどころシーンサーチ」を新たに採用しました。

7.高画質技術

(1)新制御アルゴリズムにより進化した高画質画像処理技術「Picture Master Full HD」を搭載

①「アドバンスドダイナミックコントラスト」

シーンごとにヒストグラムを使った画像認識処理技術により、シーンの特徴を細かく分析することで、コントラストの高い階調表現を実現します。

②「3次元デジタルカラーマネジメント」

複数の指定色の色合い、色の濃さ、明るさを同時に調整し、パネルの性能を最大限に引き出す色彩コントロールにより、繊細な質感を美しく表現します。

③「アドバンスドダイナミックエンハンサ」

2種類の輪郭補正回路により、映像シーンに応じて先鋭感をコントロールし、人肌の繊細な表現などをクッキリとした立体感あふれる映像で表現します。

(2)「新なめらかシネマ」搭載(P42-HP03を除く)

テレビ信号に変換された60コマから抜き出した、24コマのオリジナルのフィルム映像から、日立独自の動き補間アルゴリズムにより、液晶は120コマ/秒、プラズマは60コマ/秒の映像を新たに作り出して、なめらかで美しい映像を再現します。動き補間アルゴリズムを進化させることで映像の変換精度を向上させ、よりなめらかで自然な動きを表現します。

(3)「シネマスキヤン」搭載

1080/24p 信号に対応し、24コマ/秒で再生する映画の持つ均等なコマ間隔を再現することで、フィルム映画独特のテイストを家庭のリビングルームで楽しめます。

(4)x.v.Color^{*1}対応

動画色空間の国際規格である「xvYCC」に準拠したx.v.Color^{*1}に対応しました。対応機器と組み合わせることで、より広い色域を再現できます。

(5)Deep Color 対応(P42-HP03、L32-WP03を除く)

30bit および 36bit の Deep Color 信号入力に対応し、対応機器と接続することで、従来の 24bit 信号入力に比べ、よりなめらかな階調表現が可能になります。

*1 「x.v.Color」 :「x.v.Color」は登録商標です。

8.省エネ・環境対応

(1)録画機能内蔵テレビで最も低い年間消費電力量*1を実現

内蔵 HDD の消費電力量を従来比約 1/3 まで低減し、液晶 03 シリーズではエコパネル採用により、消費電力及び年間消費電力量を低減し、年間 CO₂ 排出量を従来比約 31%削減*2しています。また、プラズマ 03 シリーズではパネルの発光効率を改善し、P50-XP03 の年間消費電力量を約 40%低減*3しています。さらに、無操作や、アンテナや外部接続機器からの入力信号がない状態が一定時間以上続くと、自動的に電源をオフする自動節電機能を搭載しています。

(2)「照明環境&エコ効果メーター」表示

「インテリジェント・オート高画質」で視聴環境に最適なパネル制御を行ない、省エネ化をはかります。例えば 37V 型液晶テレビ L37-XP03 では、電気料金換算値を従来比で年間 4,048 円削減*4しています。さらに、視聴中の消費電力を算出し、「日立の樹」をデザインした「照明環境&エコ効果メーター」でエコ効果の目安を画面に表示できるので、ユーザーが室内の明るさを調節することができ、照明もテレビも消費電力を抑えることにより、省エネに貢献することができます。



インテリジェント・センサー



照明環境&エコ効果メーター

写真の「インテリジェント・センサー」は UT800 シリーズ。

(3)長寿命設計

液晶パネルは約 6 万時間*5、プラズマパネルは約 10 万時間*5の長寿命設計です。

(4)梱包材低減とトラック積載効率改善

テレビ本体の薄型化を実現することで、梱包材のスリム化を図っています。例えば 42V 型 UT シリーズ UT42-XP800 では、梱包材の質量を従来比約 50%*6に半減しています。さらに梱包サイズのスリム化により、トラック積載効率も従来比約 200%*6に向上し、生産や流通における CO₂ 削減にも貢献しています。

(5)J-Moss グリーンマークに適合

電気・電子機器に含まれる特定化学物質の含有表示について、日本工業規格(JIS)に制定されている「J-Moss」*7に対応し、規制対象物質である「鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)」の 6 物質の含有率が基準以下*8であることを示す「グリーンマーク」表示製品であり、環境負荷の低減を図っています。

*1 最も低い年間消費電力量 :2009 年 4 月 9 日現在。国内で発売中の録画機能付きハイビジョンテレビ(32V 型以上)において。

*2 L37-XP03 と前機種 L37-XV02 の比較。

*3 約 40%低減 :P50-XP03 と前機種 P50-XR02 の比較。

*4 約 31%削減 :L37-XP03 を「センサーオート」で使用した場合と、前機種 L37-XV02 を映像モード「スーパー」で使用した場合の比較(一日平均使用時間:朝 2 時間、昼 1 時間、夜 5 時間視聴し、朝・昼 800 ルクス、夜 100 ルクスの視聴環境の場合。電力料金目安単価 22 円/kWh(税込み)にて算出。

*5 約 6 万時間、約 10 万時間 :スタンダードモードによる、時間は寿命の目安。液晶はパネルのバックライトの明るさが、プラズマはパネル輝度が半減するまでの到達時間(当社テレビセットを使用した測定基準による)。

*6 従来比約 50%、従来比約 200% :UT42-XP800 と前機種 UT42-XP770 の比較。

*7 J-Moss :電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法

(The marking for presence of the specific chemical substances for electrical and electronic equipment)

*8 含有率が基準以下 :JIS C 0950 に規定する除外項目をのぞく。

■プラズマ高画質(P50-XP03、P46-XP03、P42-XP03、P42-HP03)

(1)「ダイナミック・ブラックパネル」を採用し、業界最高クラスのコントラスト比 40,000:1*1を実現

「ダイナミック・ブラックパネル」を採用し、フルハイビジョンの P50-XP03、P46-XP03、P42-XP03 は、業界最高クラス 40,000:1 のコントラスト比を実現しています(P42-HP03 は 30,000:1)。パネルの高い発光効率が黒輝度の低減とピーク輝度の向上を実現し、漆黒の表現力を飛躍的に向上させることで立体的な映像を豊かに表現します。

(2)業界最高クラスの動画解像度 1,080 本*2を実現(P50-XP03、P46-XP03、P42-XP03)

新開発の「フル HD ダイナミック・ブラックパネル」搭載により、動画のホールド時間をさらに短時間化することで、従来比 20%向上させた動画解像度 1,080 本を実現しました。(P42-HP03 は 720 本)。動きの

速いスポーツ中継などもディテールまで鮮明に表現します。

(3) 業界最高^{*3}、HDTV 規格比約 125%の広い色再現範囲を実現

パネルの赤・青・緑の光を効率よく通す、新開発「ピュアカラーフィルター」の採用により、色再現範囲はデジタルハイビジョン放送の HDTV 規格比約 125%にまで拡大しました。

*1 コントラスト 40,000:1 :暗所、パネル単体。

*2 動画解像度 1,080 本 :次世代 PDP 開発センター (APDC) 測定方式による。

*3 業界最高 :2009 年 4 月 9 日現在。民生用ハイビジョンテレビとして。

■ 液晶高画質 (UT800 シリーズ、液晶 XP/WP03 シリーズ)

(1) 半光沢処理パネルを採用

UT800 シリーズおよび液晶 XP/WP03 シリーズ全機種に半光沢処理パネルを採用し、艶のある美しさを実現するとともに、色鮮やかなパネルによって立体感あふれる映像を描き出します。

(2) 新開発「IPS α パネル」^{*1} 搭載 (UT37-XP800、UT32-XP800、L37-XP03、L32-WP03)

上下左右どのアングルから見ても、正面から見たときと色やコントラストがほとんど変わらない、広視野角 178 度^{*2}を実現する IPS 方式の新パネルが、明るく美しい映像を実現します。

(3) 倍速 120 コマでキレのある動画を実現

通常 60 コマ/秒の映像信号を、2 倍の 120 コマ/秒に倍増することで、残像感を大幅に解消し、動きの速い映像もクッキリと再現します。

*1 IPS α パネル : UT47-XP800、UT42-XP800 は IPS パネル。L42-XP03 は VA パネル。

*2 広視野角 178 度 : L42-XP03 は視野角 176 度。

■ レイアウト自由型のコンセプトを体現するデザイン (UT800 シリーズ)

(1) UT シリーズだからできる多彩なレイアウト

薄さ 35mm (最薄部) と 360 度美しいデザインを活かし、テーブルトップ、壁掛け、壁寄せ、フロアスタンドスタイル^{*1}などの多様な設置スタイルに対応しています。

(2) ピクチャーレール対応

壁掛けスタイルのバリエーションとして、ピクチャーレールを利用して設置できるように、新たにピクチャーレール取付け金具^{*2}を別売のオプションで用意しました。

(3) インテリアに合わせて選べる 2 色のカラーバリエーション

香水のボトルをイメージさせる好評の「フレグランスデザイン」を採用し、好みに応じて本体色を選択できるように、全サイズで「クリスタルブラック」と「ホワイトムスク」の 2 色のカラーバリエーションを揃えています。

*1 壁掛け、壁寄せ、フロアスタンドスタイル : 壁掛けユニット、壁寄せスタンド、フロアスタンドは別売です

*2 ピクチャーレール取付け金具 : TB-LPZ0081 希望小売価格 19,800 円 (税込)

■ 高級感と使い勝手を両立したデザイン

(1) チューナー一体型で最薄部 69mm を実現 (液晶 XP/WP03 シリーズ)

シャーシ形状やバックカバーなどの断面形状を強化することにより、チューナー一体型で最薄部 69mm (最厚部 87mm) を実現しました。さらにベゼル部は、厚さを 12mm とすることで横から見てもすっきりとさせるとともに、板厚を約 2 割薄型化した黒光沢成形技術により高級感あるデザインとなっています。

(2) スイベルスタンド (手動) を標準装備

手動で画面の向きを、左右 20 度 (UT800 シリーズは左右 15 度) 変えられるスイベルスタンドを、全機種に標準装備しています。

以上

■「UT800 シリーズ」の主な仕様

型式		UT47-XP800(B) UT47-XP800(W)	UT42-XP800(B) UT42-XP800(W)	UT37-XP800(B) UT37-XP800(W)	UT32-XP800(B) UT32-XP800(W)	
モニター部	表示サイズ(幅×高さ/対角)	104.0×58.5/ 119.3cm	93.0×52.3/ 106.7cm	81.9×46.1/ 94.0cm	69.8×39.3/ 80.1cm	
	パネル・表示方式	フル HD IPS パネル		フル HD IPS α パネル		
	表示画素数(水平×垂直)	1,920×1,080				
	輝度(パネル単体)	500cd/m ²				
	倍速 120 コマ	○				
	新たなめらかシネマ/シネマスキャン	○/○				
	Deep Color	○				
	x.v.Color	○				
	音声実用最大出力(JEITA)	10W + 10W				
	スピーカー	(φ4.0cm×2 個)×2、アンダースピーカー				
	音声	サラウンド回路	○			
		パスブースト/クリアボイス	○/○			
	端子	HDMI 入力(1080P 対応)	1			
		アナログ RGB 入力	1(D-sub15 ピン)			
		S2 ビデオ入力/ビデオ入力	- /1(4 極ミニジャック)			
		音声入力/ヘッドフォン出力	1(ミニジャック)/1(ミニジャック)			
	消費電力(待機時)	259W (約 0.4W)	220W (約 0.4W)	155W (約 0.4W)	130W (約 0.4W)	
年間消費電力量(スタンダード時)*1	188kWh/年	167kWh/年	145kWh/年	124kWh/年		
外形寸法(最薄部) (幅×高さ×奥行)	114.6×74.5× 3.9cm (3.5cm)	103.6×67.8× 3.9cm (3.5cm)	93.6×60.7× 3.9cm (3.5cm)	81.4×53.8× 3.9cm (3.5cm)		
	114.6×79.5×31.1 cm	103.6×72.8×31.1 cm	93.6×65.6×31.1 cm	81.4×58.8×25.0 cm		
外形寸法(スタンド込) (幅×高さ×奥行)	114.6×79.5×31.1 cm	103.6×72.8×31.1 cm	93.6×65.6×31.1 cm	81.4×58.8×25.0 cm		
本体質量(スタンド込)	21.2kg (23.8kg)	17.0kg (19.6kg)	13.6kg (15.9kg)	10.9kg (12.6kg)		
W o o o ステーション	受信チャンネル	地上デジタル(CATV パススルー対応)、BS デジタル、110 度 CS デジタル、 地上アナログ VHF: 1-12ch UHF: 13-62ch、CATV: C13-C63ch				
	チューナー	地上・BS・110 度 CS デジタル×2、地上アナログ×1				
	内蔵 HDD/iV ポケット	○(250GB)/○				
	ネット TV 対応	○ (アクティブラ、ビデオ de メール)				
	Wooo リンク(HDMI-CEC)/DLNA	○/○				
	入出力端子	HDMI 入力/出力	3(1080p 対応)/1(モニター用)			
		D4 入力/ビデオ入力	2/1			
		音声入力	3			
		光デジタル音声出力	1			
		電話回線/LAN	1/1			
		デジタル放送録画番組出力	1 (アナログ)			
		アンテナ入力	VHF/UHF 入力×1(アナログ・地上デジタル共通入力)、BS/CS-IF 入力×1			
	SD メモリーカードスロット	1				
本体消費電力(待機時)	32W (0.5W)					
本体寸法(幅×高さ×奥行)	29.7×6.6×22.2cm					
本体質量	2.6kg					

※仕様は予告無く変更することがあります。

*1: Wooo ステーション含む

■「プラズマ 03 シリーズ」の主な仕様

型式	P50-XP03	P46-XP03	P42-XP03	P42-HP03
表示サイズ(幅×高さ/対角)	110.6×62.2/126.9cm	102.0×57.3/117.0cm	92.2×51.8/105.7cm	
パネル(プログレッシブ表示)	フル HD ダイナミック・ブラックパネル			ダイナミック・ブラックパネル
表示画素数(水平×垂直)	1,920×1,080			1,024×768
動画解像度	1,080 本			720 本
コントラスト(暗所、パネル単体)	40,000:1			30,000:1
受信チャンネル	地上デジタル(CATV パススルー対応)、BS デジタル、110 度 CS デジタル、 地上アナログ VHF:1-12ch UHF:13-62ch CATV:C13-C63			
チューナー	地上・BS・110 度 CS デジタル×2、地上アナログ×1			
内蔵 HDD/iV ポケット	○(250GB)/○			
ネット TV 対応	○(アクティブラ、ビデオ de メール)			
新なめらかシネマ/シネマスキャン	○/○			-/○
Deep Color	○			-
x.v.Color	○			
Wooo リンク(HDMI-CEC)/DLNA	○/○			
音声実用最大出力(JEITA)	10W+10W			
スピーカー	(6×12cm)×2、アンダースピーカー			
音 声	サラウンド回路	○		
	バスブースト/クリアボイス	○/○		
入 出 力 端 子	HDMI 入力(1080P 対応)	4		3
	D4 入力	2		
	S2 ビデオ入力/ビデオ入力	1/2		
	デジタル放送録画番組出力	1(アナログ)		
	光デジタル音声出力	1		
	電話回線接続/LAN	1/1		
	IR コントローラー	1		
	音声入力/ヘッドホン出力	4/1		
アンテナ入力	VHF/UHF 入力×1(アナログ・地上デジタル共通入力)、BS/CS-IF 入力×1			
SD メモリーカードスロット	1			
消費電力(待機時)	537W (約 0.2W)	507W (約 0.2W)	477W (約 0.2W)	365W (約 0.2W)
年間消費電力量(スタンダード時)	259kWh/年	229kWh/年	199kWh/年	180kWh/年
外形寸法(幅×高さ×奥行)	124.2×80.4×9.8 cm	116.2×75.8×9.8 cm	108.4×71.1×9.8 cm	
外形寸法(幅×高さ×奥行) (スタンド込)	124.2×86.6×35.6cm	116.2×81.9×35.6cm	108.4×77.0×35.6cm	
本体質量(スタンド込)	33.1kg (38.8kg)	30.1kg (35.8kg)	26.5kg (32.2kg)	25.1kg (30.8kg)

※仕様は、予告無く変更することがあります。

■「液晶 XP/WP03 シリーズ」の主な仕様

型式	L42-XP03	L37-XP03	L32-WP03
表示サイズ (幅×高さ/対角)	93.0×52.3/106.7cm	81.9×46.1/94.0cm	69.8×39.2/80.1cm
パネル・表示方式	フル HD VA パネル	フル HD IPS α パネル	IPS α パネル
表示画素数(水平×垂直)	1,920×1,080		1,366×768
輝度(パネル単体)	500cd/m ²		450cd/m ²
受信チャンネル	地上デジタル(CATV パススルー対応)、BS デジタル、110 度 CS デジタル、 地上アナログ VHF:1-12ch UHF:13-62ch CATV:C13-C63		
チューナー	地上デジタル・BS・110 度 CS デジタル×2、地上アナログ×1		
内蔵 HDD/iv ポケット	○(250GB)/○		
ネット TV 対応	○ (アクトビラ、ビデオ de メール)		
倍速 120 コマ	○		
新なめらかシネマ/シネマスキャン	○		
Deep Color	○		—
x.v.Color	○		
Wooo リンク(HDMI-CEC)/DLNA	○/○		
音声 実用最大出力(JEITA)	10W+10W		
スピーカー	(4.5×12cm)×2、アンダースピーカー		
音 声	サラウンド回路	○	
	バスブースト/クリアボイス	○/○	
入 出 力 端 子	HDMI 入力(1080P 対応)	3	
	D4 入力	2	
	S2 ビデオ入力/ビデオ入力	1/2	
	デジタル放送録画番組出力	1(アナログ)	
	光デジタル音声出力	1	
	電話回線/LAN	1/1	
	IR コントローラー	1	
	音声入力/ヘッドホン出力	4/1	
アンテナ入力	VHF/UHF 入力×1(アナログ・地上デジタル共通入力)、BS/CS-IF 入力×1		
SD メモリーカードスロット	1		
消費電力(待機時)	165 W (約 0.2W)	149 W (約 0.2W)	105 W (約 0.2W)
年間消費電力量(スタンダード時)	127kWh/年	117kWh/年	91kWh/年
本体外形寸法(幅×高さ×奥行)	102.4×66.1×8.7cm	91.2×59.9×8.7cm	78.3×52.5×8.7cm
本体外形寸法(スタンド込) (幅×高さ×奥行)	102.4×71.5×31.6cm	91.2×65.4×31.6cm	78.3×57.7×25.4cm
本体質量(スタンド込)	21.5kg (23.9kg)	16.5kg (18.9kg)	13.4kg (14.9kg)

※仕様は、予告無く変更することがあります。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
